

- 732まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。

1人分は何まいになりますか。

式 732 ÷ 4 = 183

答え 183 まい

$$\begin{array}{r}
 183 \\
 4 \overline{) 732} \\
 \underline{4} \\
 33 \\
 \underline{32} \\
 12 \\
 \underline{12} \\
 0
 \end{array}$$

- 上の問題の色紙の数を、256 に変えます。

- 1 256まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになって、何まいあまりますか。

式 256 ÷ 4


- 1人分は、だいたい何まいになるか、見当をつけます。_____にあてはまる言葉を入れよう。

- ・1人分が100まいになるとすると、

「100×4=400で、ぜんぶの色紙は400まい。だから、1人分は100まいよりも 少な い。」

- ・色紙の数を256に近い数にして考えると、

「240÷4= 60 , 280÷4= 70 だから、60 まいより多く、70 まいより少ない。」

 筆算のしかたを考えよう。

教科書47ページの、紙のたばの図を使って考えてもいいよ。

はじめに、100のたばから分けようと思っても、2こしかないから、このままでは分けられないね。

- 教科書48ページの図を見ながら、_____にあてはまる数を書きましょう。

- ① 100のたばは 2 こしかないから、このままでは4人に分けられない。

100のたば2こをばらすと、10のたばは 20 こ。

- ② 10のたば25こを、4人で分ける。

25÷4=6あまり1。1人6こだから、1人 60 まい。

あまりは10のたばが1こだから、10 まい。

- ③ あまりの10のたば1こ、ばらをあわせると、16まい。

16まいを4人で分けると、16÷4= 4 だから、1人 4 まい。

60まいと4まいをあわせて、64 まい。

- 教科書 49 ページの「256÷4 の筆算のしかた」を見て、
256÷4 の筆算をしよう。
百の位の計算は、2÷4だから、百の位に商は立たないよ。

			6	4	
	4)	2	5	6
			2	4	
				1	6
				1	6
					0

- とちゅうの計算の25÷4で、
わる数>あまり（わる数4が、あまりより大きい）
になっているかな。

① けん算をしましょう。

4 × 64 =

256

わられる数のいちばん大きい位の数が、わる数より小さいときは、
次の位の数までふくめた数で計算を始める。

① の問題を読んで答えましょう。

商が十の位からたつわり算 $\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$

理由

例) わられる数の百の位の数が、わる数より小さいから。

② の計算を、筆算でしましょう。

①			8	5		②			8	9		③			4	7	
	5)	4	2	7		3)	2	6	8		6)	2	8	2
			4	0					2	4					2	4	
				2	7					2	8					4	2
				2	5					2	7					4	2
					2						1						0

<p>④</p> $\begin{array}{r} 77 \\ 4 \overline{) 308} \\ \underline{28} \\ 28 \\ \underline{0} \end{array}$	<p>⑤</p> $\begin{array}{r} 72 \\ 3 \overline{) 218} \\ \underline{21} \\ 8 \\ \underline{6} \\ 2 \end{array}$	<p>⑥</p> $\begin{array}{r} 64 \\ 2 \overline{) 128} \\ \underline{12} \\ 8 \\ \underline{8} \\ 0 \end{array}$	
<p>⑦</p> $\begin{array}{r} 30 \\ 8 \overline{) 244} \\ \underline{24} \\ 4 \\ \underline{0} \\ 4 \end{array}$	<p>⑧</p> $\begin{array}{r} 70 \\ 9 \overline{) 630} \\ \underline{63} \\ 0 \\ \underline{0} \\ 0 \end{array}$	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> しょうりやく できます。 </div>	

● 今日の学習をふり返って、感想を線でかこもう。

□ むずしかった

△ 少しむずしかった

○ だいたいわかった

◎ よくわかった

● よくわからなかったところ、むずかしかったところがあれば、先生にしつもんして、なっとくするまで考えよう。
